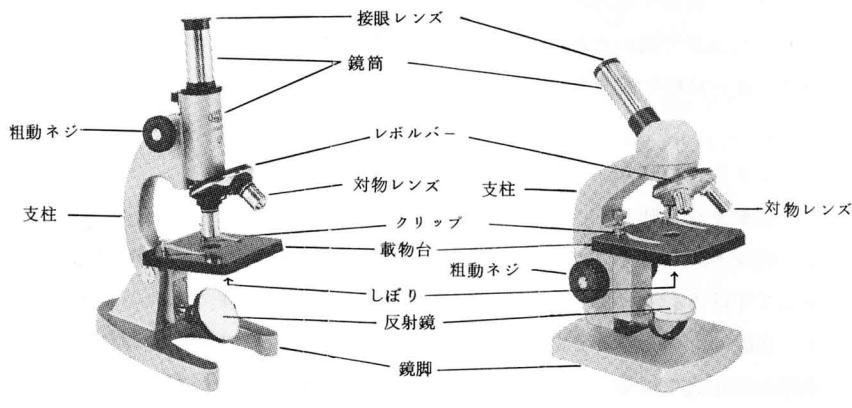


11 顕微鏡

1 種類と各部の名称

普通、生物の実験・観察に用いる顕微鏡は、直筒型の鏡筒上下式と斜筒型の載物台（ステージ）上下式の2種類があって、図-53に示す部分からできています。



直筒型鏡筒上下式

斜筒型載物台上下式

図-53 顕微鏡各部の名称

2 持ち運び

必ず右手で支柱をしっかりと握り、左手で鏡脚の下からささえ、格納箱から取り出して持ち運びます。

※ メッキの部分や、レンズの部分には決して手を触れないようにする。

3 使用法

(1) 顕微鏡を観察に適した場所におく。

北側の窓に面したところか、直射日光のあたらない明るいところがよい。

直射日光は光が強すぎて目を痛めるから避けること。

(2) レンズを取り付ける。

必ず接眼レンズをはめてから、つぎに対物レンズを取りつけます。また、はずすときは、逆に対物レンズ、接眼レンズの順に行います。